



Numazu City Hospital

沼津市立病院

看護職員募集



看護部理念

「患者さんの意思を尊重し専門性を発揮した 温かな看護を実践します」

【基本方針】

1. 患者さんに満足していただける看護を提供します
2. 安全・安心な看護を提供します
3. 多職種でのチーム医療を推進します
4. 質の高い看護を提供するために自己研鑽します
5. 地域と連携した看護を推進します



看護部長 渡邊淳子

沼津市立病院は静岡県東部の中核病院として、「市民のために 共に歩む病院」を理念に掲げ、急性期病院としての役割と地域医療の充実・発展に努めることを使命としています。

チーム医療における看護職の役割や期待が高まる中、看護部は地域の皆さまが安心して暮らし続けられるよう院内や地域と連携・協働し、質の高い看護サービスの提供ができるよう努力しています。当院では看護職が専門職業人として自律し成長できるよう、人材育成に力を入れ卒業教育の充実と自己研鑽やキャリアアップへの支援し、教育専従師長を配置することで一人一人に細やかな支援ができるようにしています。看護師が互いに認め合い成長できるような環境づくりをめざし、人と人とのつながりを大切に考えています。また、職場にはさまざまな年代の看護職がいますがスタッフ一人一人がいきいきと働けるように、ワークライフバランスを考慮した勤務体制や院内保育所の併設、職場環境の改善を進めています。

これからも患者さんやご家族の思いに寄り添うことを原点に、看護部の理念である心やさしい看護を目指し、日々努力していきます。手厚いサポートでみなさんの成長を後押しする当院で活躍しませんか。私たちは自ら学び、成長を目指せる人材との出会いを楽しみにしています。



看護部紹介



看護部の組織

看護部長のもとに、副看護部長、病棟・外来部門に師長、主任を配置し、各自の役割を明確にしたチーム医療を実践する上で、それぞれが力を発揮しています。

看護体制

8病棟（NICUを含む）、ICU、手術室、救命救急センター・放射線科・内視鏡室、人工透析室、外来化学療法・点滴室、各科外来、入退院支援センターに看護職員を配置しています。看護職員配置は7対1、夜勤は3交代と変則2交代で、一部夜勤専従を取り入れています。

看護提供方式

「継続受け持ち方式」です。

当院の継続受け持ち方式とは、患者に満足度・質の高い看護が提供できることを目的に入院から退院まで継続して受け持ち、責任を持ってケアする方式です。

チーム医療

感染制御チーム、褥瘡対策チーム、栄養サポートチーム、緩和ケアチーム、認知症ケアチームなど多職種でのチーム医療を推進しています。

病院理念

市民のために 共に歩む病院

沼津市立病院は

1. 専門医療を提供するとともに、救急医療・小児医療・産科医療などに積極的に取り組みます。
2. 医療を受ける人々の立場に立ち、患者中心の医療を行います。
3. 県東部の基幹病院として地域医療を支えます。
4. 将来の医療を担う質の高い人材を育成します。
5. 市立病院として効率的で健全な病院経営に努めます。

新人教育



4月

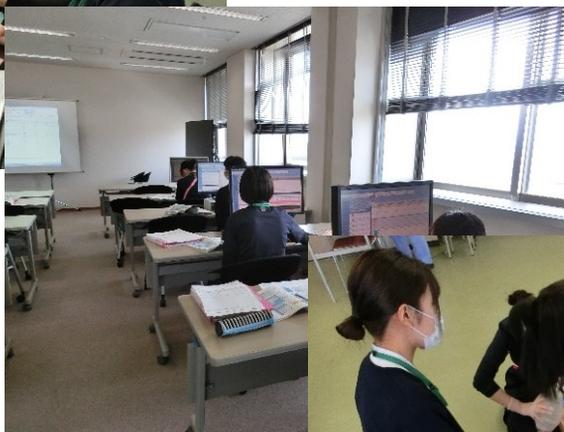
- 新入職者研修
- 準夜勤研修

5月

- 注射演習インスリン
- 注射演習SMBG

6月

- 院外机上研修
- 院外研修



7月

- グループワーク

8月

9月

- シュミレーション
- グループワーク

10月

- フィジカルアセスメント (初級)

11月

- エンザルケア

12月

- 看護観を育てよう



プリセプターより ~成長したところ~

- 患者の状態変化に築けるようになった→報告・相談・連絡もできる様になった
- 失敗してしまった時もその原因と今後の対策を考え、同じ失敗をしないように努力している
- いつも明るく元気

1月

- 看護倫理 I

2月

- リフレッシュ研修

3月



ポートフォリオ

1. ポートフォリオの定義

看護師としての実践・研究・成果が記録されたもので、これまでの成長過程や能力個性が一元化され見出せるファイル



2. 目的

学習した事、実践した事などの記録をファイルし
自己の成長過程を客観的に評価できる資料とする
自分の課題を明らかにし、目標達成の過程を通して自己教育を高め
専門職としての継続教育の資料とする

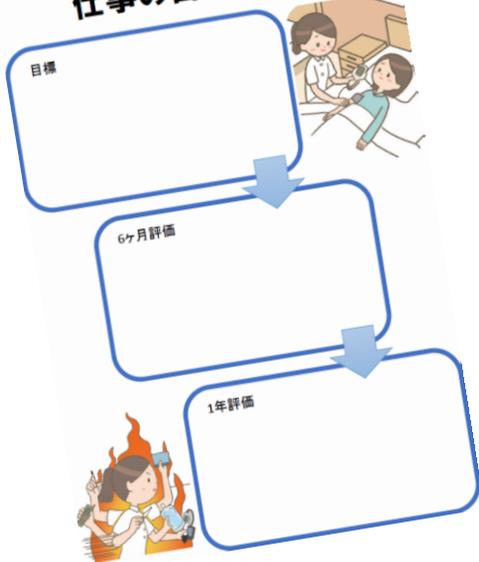
高め

3. ポートフォリオの種類

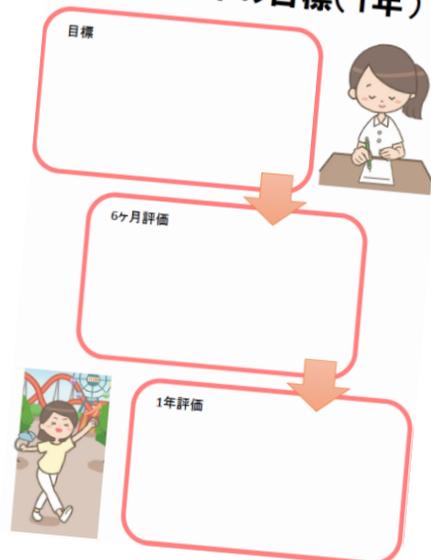
- ・ パーソナルポートフォリオ：
仕事や活動、成果などをファイルしたもの
- ・ テーマポートフォリオ：
目的に向かうプロセスの資料や情報をファイルしたもの
- ・ ライフポートフォリオ：
自分の健康や身体の情報などをファイルしたもの

自己紹介			
名前			
誕生日	月	日	血液型
出身地		星座	
趣味			
特技			
昨日の過ごし方			
好きなこと			
嫌いなこと			
居所			
住所			

仕事の目標(1年)



プライベートの目標(1年)

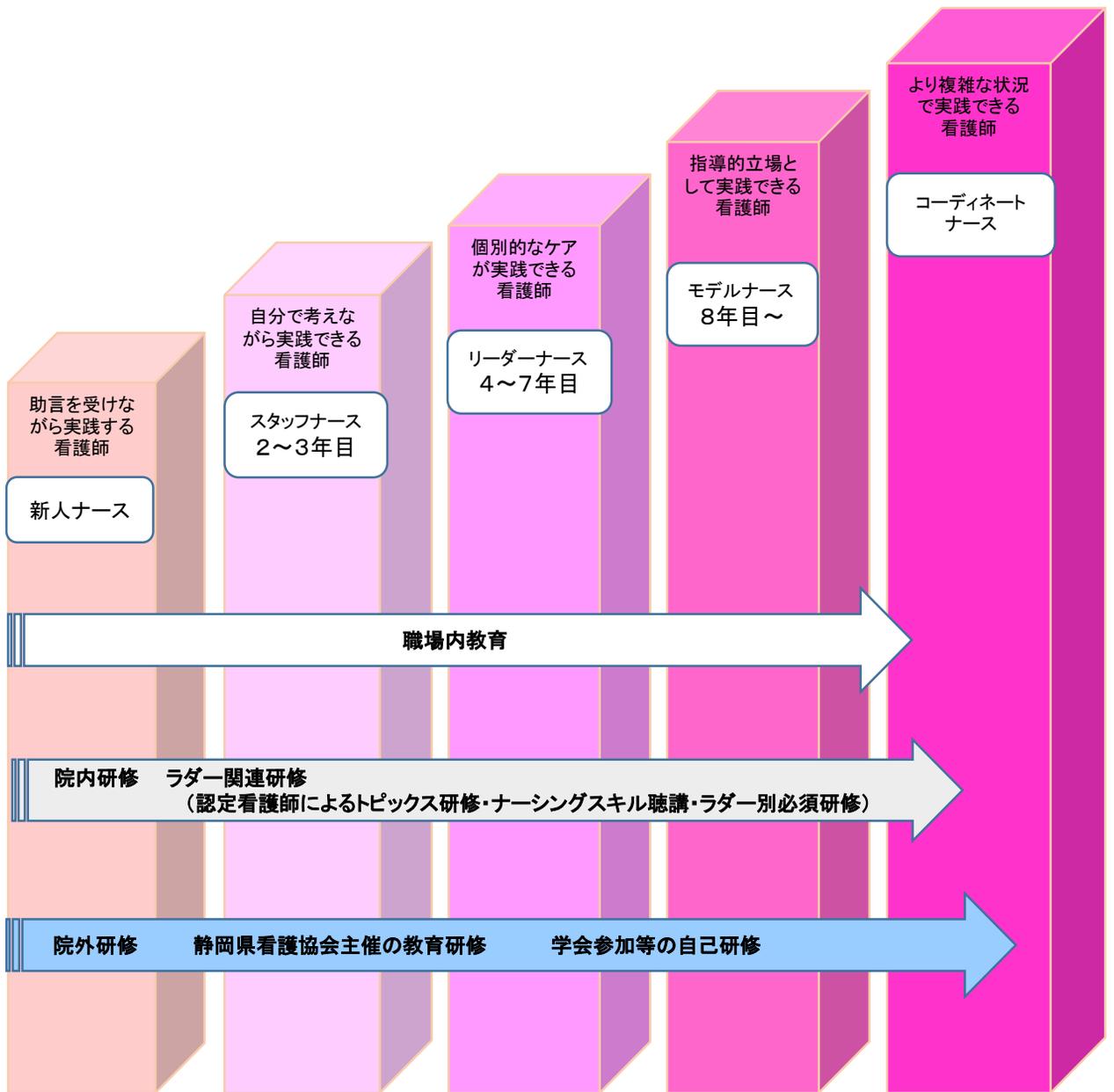


卒後教育

同期の絆で育つ
チーム全体で育てる
職種の垣根を越えて育てる

新規採用看護師が安心して安全な看護ケアを提供するための臨床実践能力を習得できることを目的に実施し、卒後3年間は定期的な集合教育を充実させています。

各部署ではプリセプターシップ制をとり、職員全体での支援体制が行えるようにしています。



レベルI

新入職者研修
準夜勤研修
注射演習
テルモフラネックス研修
シミュレーション研修
看護論
フィジカルアセスメント初級
看護倫理:基礎
リフレッシュ研修

レベルII

メンバーシップ研修
コミュニケーション基礎
リーダーシップ研修
看護倫理
フィジカルアセスメント中級
事例検討
プリセプター研修

レベルIII

フィジカルアセスメント上級
リーダーシップ研修
退院支援・基礎
看護倫理

レベルIV

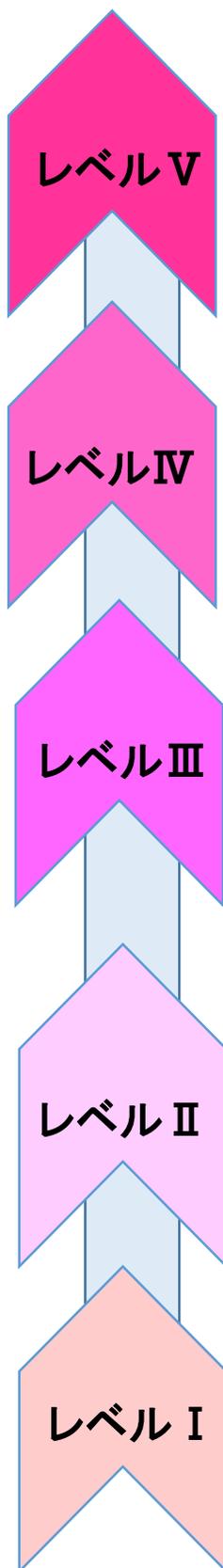
退院支援・応用
多職種連携
事例展開

レベルV

意思決定支援
事例展開

クリニカルラダー

当院のラダーは、日本看護協会のラダーをもとに組織的役割遂行能力、自己教育・研究能力を加えたキャリアラダーとし、レベルⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴとしています。



コーディネーター

- ・患者の緊急及び予期できない問題発生などに際して、包括的な知識と豊富な経験に基づいて、素早く適切な臨床看護実践を提供できる看護師
- ・所属を超え、看護部や病院から求められる役割を遂行できる看護師

モデルナース

- ・専門領域の看護について深い知識を持ち、経験に基づいて高度な臨床看護実践を提供でき、後輩のロールモデルとなる看護師
- ・自部署の目標達成のために、指導的役割がとれる看護師

リーダーナース

- ・専門領域の看護について知識を持ち、経験に基づいて個別性のある臨床看護実践を提供でき、リーダーシップがとれる看護師

スタッフナース

- ・病院の理念・方針、看護部の方針・目標、病棟の目標や業務の流れなどを理解し、自部署の基本的な看護の知識・技術を身につけ、自立して臨床看護実践できる看護師

新人ナース

- ・新人看護師として従事する看護師
- ・臨床看護実践に必要な知識・技術及び社会人・専門職業人としての態度を身につけ、安全にベッドサイドケアができる看護師

自らが目標設定し、実践能力を客観的に評価し、キャリアを向上させるために活用しています。

認定看護師の活躍



認定看護師とは、「ある特定の分野において熟練した看護技術と知識を有すること」を日本看護協会が認めた看護師です。
看護の現場において、実践、指導、相談の3つの役割を遂行しながら看護の質を向上させ、多種職との連携を取り、医療の質の向上を目指していきます。



当院では、8分野12名の認定看護師が活躍しています。

希望者は認定看護師教育課程の受講が可能です。

感染管理	2名	脳卒中リハビリ	2名
救急看護	2名	緩和ケア	1名
集中ケア	2名	皮膚排泄ケア	1名
がん性疼痛	1名	認知症看護	1名

全国学会や地方会等に参加し、日々研鑽を重ねて、より良い質の高い看護を提供するモデルとして活動しています。

医療職に対する研修会、市民公開講座をはじめとした研修会の開催、院内における多種職チームの要としての活動など、チーム医療を牽引する役割も果たしています。

また、在宅医療に関わる訪問看護師との連携、同行訪問など、地域に向けた活動にも協力しています。看護師として5年以上の経験を持ち、認定看護師の資格を希望された方には、病院から助成金等の援助があり、恵まれた環境で資格取得に集中して受講することができます。

先輩の声

看護師 秋山月乃



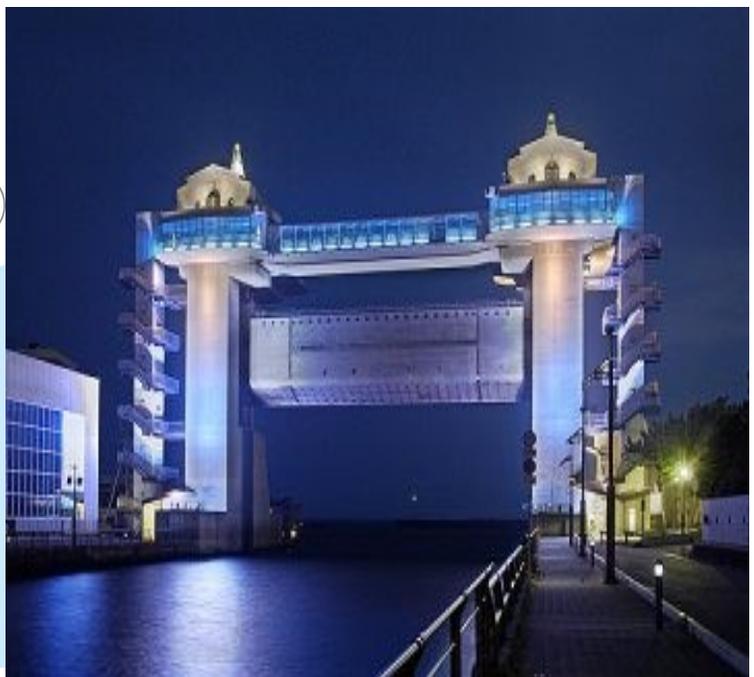
沼津市立病院に入職してもっとも良かった点は、卒後教育がしっかりしている点です。院内の研修が豊富にありますし、指導担当者だけでなく病棟の先輩みなさんで指導をしてくれます。また、普段から和気あいあいとした雰囲気、声を掛け合う習慣があります。先輩方に相談しやすい雰囲気なので、困ったことや不安なことがあるとすぐに先輩に相談するようにしています。休みも取りやすいので、休日は市内の海や山へドライブに出かけたりと、プライベートも充実しています。



患者さん一人一人を理解しながら、患者さんや家族のために何をすべきか考え、お互い尊重し合いながらチームで看護に取り組んでいます。若手からベテランまでさまざまな年代のスタッフが活躍するアットホームな職場です。



私たちと“看護”を実感しましょう！



〒410-0302

静岡県沼津市東椎路字春ノ木550番地

TEL.055-924-5100 (代)

FAX.055-924-5133

当院ホームページ

(<https://www.numazu-hospital.shizuoka.jp/>)

